

五分館だより

第31号

豊丘村公民館
第五分館
編集 社会部
印刷 龍共印刷(株)

堀越の今日

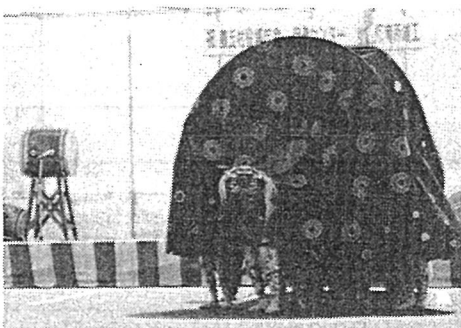
H10. 4. 1 現在
戸数 93戸
人口 382人

祝 役場新庁舎落成

新たな飛躍を!!

豊丘役場庁舎落成式及び記念イベントが、四月二十九日(水)みどりの日に天候にも恵まれて、盛大に挙行されました。記念イベントに堀越区からも獅子舞を参加させる事となり、お祭り保存会々員皆様の協力をお願いし、何度か練習を重ねました。当日は屋台を持って行かなくてはならないので、四トンユニック車をリースし、会場の役場庁舎駐車場へと行きました。

イベント発表順序が二番目の出演であり、観客はあまり見えていなかったけれど、何とか無事に舞い終る事が出来ました。終了後獅子花を配る頃には、村のもう一つのイベント緑化木の配布等もあり、多勢の人達が集まって来ましたので配りましたところ大変皆様に喜んで頂き、この獅子舞を皆様に観てもらって良かったなと思いました。又、長年の懸案であった



庁舎落成式会場にて

役場庁舎も郡下一古い庁舎であり、早く建替えてはとの意見も村民から出ていたように聞きました。今度この様な近代設備の整った庁舎が出来た事は、大変喜ばしいところであります。旧舎に於ては、真夏の暑い時でも冷房はなく扇風機で

過ごされた職員の皆様方は、この時期大変であったらうと推察します。今迄のイメージとは一新したすばらしい構造の庁舎で、これからは業務に携わる職員の皆様方も今迄の不便が一変に解消された事と思います。庁舎を見て廻り感じた事は、一階フロアーの広い事、玄関を入って各課がわかり易くなった事、

二階の会議室の多い事などです。村長さんも言われていました。内装での腰廻りに桧材が使われた事は庁舎のぬくもりを感じました。こんなすばらしい庁舎で執行される行政が、村の立派な拠点として益々明るく住み良い村創りがなされる事をご期待申し上げ、私の思った感想を述べさせて頂きました。 越野 渡

育成会組織新たに PTA役員中心で

会長 小椋民子

区民の皆様には、日頃子供たちの健全育成に御協力を頂き、ありがとうございます。昨年までは、分館の三役が育成会の三役を兼任していました。しかし、分館の三役では、小中学校に子供がいなくなり学校の様子がわからなくなる状態が出てくるので、平成十年より中学校PTA、小学校PTA、保育園保護者会の各役員で育成会を構成することになりました。

育成会役員

中学校	小学校
小椋 民子	武田 正雄
武田由美子	武田 伸洋
松村みどり	堀本 敦子
堀本志乃ぶ	松下 佐和
平 久子	保育園
	越野 信義
	林 葉子

お知らせ

グループ調査表にまだ記入されていない代表の方は、区民会館玄関先の表に記入をお願いいたします。

環境をテーマに

分館長 堀本明一

二月の区定期総会において、二期目の分館長に就任致しました。公民館活動も役員、主事時代を含め早二十五年目を迎えました。その間、色々と勉強またご指導いただいた事を頭に置き、ひとつひとつ各事業を進めて行きたいと考えています。

さて、本年は役員も新しくなり、心機一転していきたいと思っております。

前年度は、球技大会オープン参加、また各行事に参加して戴いた方、部落には少しでも多くの還元をテーマに行なってきました。

本年度は、前年度の事も含めながら「環境」をテーマに二年間行なって行きたいと考えています。特に山間地におけるゴミ問題は大きく取り上げ、各機関等へも写真を撮り問題提起をしていくつもりです。区民の皆様方の中で気がつく所があれば連絡して戴き、情報をもとに調査等していきたいと思っております。

また、文化活動の面では堀越まつりを十一月に区と共催で盛大に行いたいと計画中です。一人でも多くの方の参加、ご観覧があればと願っています。また、本

年は講習会も計画し、我々の身近な問題として介護保険についての詳しい勉強が出来る様に致しました。その他各種スポーツ大会等も計画してありますので、皆様方の多数の参加をお願い致します。いろいろな面で、手落ち等があり、ご迷惑をかける事があるかと思いますが、区民の皆様方のご協力、ご指導を受けながら充実した事業を実施して行きたいと思っています。

二年間大変お世話様になります。二年間大変お世話様になります。二年間大変お世話様になります。二年間大変お世話様になります。二年間大変お世話様になります。

事業予定

5月/分館報発行 <31号>
6月/美化運動
7月/球技大会
(7月19日(日)予20日)
ゲートボール予選
(7月12日)
8月/子ども映画会
納涼大会(8月8日(土))
9月/ボーリング大会
11月/堀越まつり
12月/分館報発行 <32号>
1月/村政懇談会(区と共催)
2月/講習会
(介護保険について)
3月/美化運動
分館報発行 <33号>

第五分館役員名簿

分館長 堀本 明一 宮下 直也
主事 宮下 茂 武田 光枝
河野 通久 宮下 みほ子
役員 菅 沼 真紀
武田 恵子
松下 源実(駒沢) 運営審議委員
武田 昭文(上垣外) 林 惇(副区長)
平 勝彦(西部) 西元 俊男(社会委員)
吉沢 信也(胡芝) 武田 良実
三沢 輝雄(東) 宮下 正計
越野 信義(中宮) 林 利和
小椋 信洋(中宮) (本館審議委員)
委嘱役員 堀本 繁美
福 島 昭 治 小椋 正紀
武 田 陽 二
武 田 伸 洋

ゴミ問題を考える

許すな不法投棄

シリーズ第1弾

ゴミの不法投棄には、目に余るものがあります。ご存じの様にゴミには、自然に環る物と環らない物があります。ゴミとして問題になるのは、後者の自然に環らない物です。このゴミを適正に処分せず不法に捨てる輩が存在するので、ゴミが大きな社会問題となるのです。

先頃、飯田の山中に医療関係のゴミといっしょに大量のゴミが不法投棄された

事は、記憶に新しいところですが、しかし、ここ堀越に於いても決して他人事ではありません。黒谷線をはじめる山間部の車道や谷川沿いには、空カンはもちろんの事、生活ゴミから果ては自転車に至るまで、多種多様のゴミが捨てられているのを存じでしょうか？

● 他人事
● 自己中心的
● まあこれぐらい

と言った、ちょっとした気

のゆるみからポイントと捨てられるものと、悪質な計画的投棄があります。私達一人一人の自覚がゴミを減らす一つの方法と言えます。ところで、別の角度からゴミについて考えてみると、出てしまったゴミをどう処分するかを考えるのではなく、いかにゴミを出さないかを考えるのが大切だと思います。行政に依るのではなく、自らがゴミを出さない方法を考えてみたいと思います。市民団体等の呼び

かけもあり、ゴミに対する意識は高くなり、資源としてのゴミの回収等世の中は良い方向に向かっていっていると思いますが、これも一部の人達の事と他人事を装っている近いう将来、取り返しのつかない事態になるかもしれません。

ゴミに対する認識を新たにし、今からできる事からはじめてみませんか。

武田 伸 洋

平成10年度 豊丘村公民館 第五分館 予算書

収入計金 1,631,000円
支出計金 1,631,000円
差引残金 0円

収入の部

項 目	10年度予算額	9年度予算額	差 引 増 減	備 考
前年度繰越金	232,462	148,139	84,323	
区より助成金	800,000	950,000	△ 150,000	
本館より助成金	448,000	447,500	500	戸数 96戸
本館事業助成金	100,000	100,000	0	納涼大会
本館事業助成金	50,000	0	50,000	文化祭
本館事業助成金	0	120,000	△ 120,000	運動会
貯 金 利 息	538	361	177	
収入の部計金	1,631,000	1,766,000	△ 135,000	

支出の部

項 目	10年度予算額	9年度予算額	差 引 増 減	備 考
地域美化運動	20,000	20,000	0	
部落対抗球技大会	150,000	150,000	0	
納 涼 大 会	160,000	120,000	40,000	
各種大会参加費	100,000	100,000	0	
文化・学習活動費	60,000	60,000	0	
分館交流会	30,000	0	30,000	第一分館との交流会
育成会助成金	75,000	75,000	0	
分館だより製作費	50,000	50,000	0	コピー機使用
グループ活動助成金	170,000	170,000	0	
ボーリング大会	60,000	0	60,000	
堀越文化祭	100,000	0	100,000	
区民運動会	0	400,000	△ 400,000	
備品購入費	50,000	10,000	40,000	ソフトバレー用ネット、他
会議費・事務費	70,000	70,000	0	
役員手当	392,000	428,000	△ 36,000	
役員反省会費	28,000	28,000	0	
保 險	60,000	85,000	△ 25,000	
予 備 費	56,000	0	56,000	
支出の部計金	1,631,000	1,766,000	△ 135,000	

黒谷箋

本年一月の改選で、二年間豊丘村公民館第五分館の主事ということで、お世話に成ることになりました。

今まで公民館の活動といえば、農休日球技大会と納涼大会、区民運動会位しか参加していなかった私が、主事という大役を戴き自分としてどうして良いかわからない事ばかりですが、一生懸命やっていくつもりです。最近私の勤めている平和時計製作所では、ISO14000の認証取得を、全社一丸となって目指しています。このISO14000とは環境改善を目的とした活動の一つで、産業廃棄物の削減や、消却ゴミの削減、コピー紙の削減と言った具合に、環境に関する全ての項目を改善し続けるのがねらいです。この改善活動は平和時計だけでなく、飯田市役所、多摩川精機、オムロン飯田等も一緒に進めています。ここ堀越でも黒谷線の道下には、空カン、古自転車などが捨てられていて聞きました。今年には公民館としてもゴミについて取り組みますので、区民の皆さんも関心を持っています。

河野 通 久